

# 今月のおすすめ日本酒

地酒で日本をめぐる「今月のおすすめ日本酒」。  
今月は、世界最大規模のワイン品評会において  
最高賞を獲得した日本酒をご紹介します。



International Wine Challenge ( IWC )  
英ロンドンのワイン国際品評会。  
「SAKE部門」は2007年にスタート。  
毎年1本、最も優れた日本酒に  
IWC チャンピオン SAKE の称号が与えられる。



## 2017 IWC チャンピオン SAKE

### 南部美人 特別純米

720ml HK\$420

岩手県二戸市産の特別栽培米「ぎんおとめ」を主原料とし、幅広い料理に合う「究極の食中酒」を目指して醸されたお酒。ふわっとやさしい果実の香りと上品な米の旨みを感じさせ、後味はすっきりとした純米酒です。

#### 岩手県 南部美人

明治35年に創業。三代目当主が、淡麗で美しい酒を「美人」にたとえ、「南部美人」と命名しました。南部杜氏の伝統を受け継ぐとともに、新しい技術を積極的に取り入れ、海外展開にも意欲的。日本酒輸出協会の発足に携わり、2013年にはユダヤ教の協議に則った「Kosher」の認定を取得しています。



## 2018 IWC チャンピオン SAKE

### 奥の松 あだたら吟醸

720ml HK\$300

IWCの最高賞に加え、全米日本酒歓評会、モンドセレクション、全国燗酒コンテスト「お値打ち燗酒熱燗部門」で金賞(ゴールドメダル)を獲得。ふくよかで爽やかな香りとなめらかなのど越しは、冷で楽しむ晩酌などにおすすめの吟醸酒です。

#### 福島県 奥の松酒造

創業300年の歴史をもち、越後杜氏の技と心を受け継いで伝統を守る一方、ボトルの肩にエッジの効いたラインを入れて存在感を演出するスタイリッシュなデザインも特徴です。パストライザー(瓶詰後の殺菌装置)の内圧に耐えて酒の風味を損なわないよう、キャップは王冠を使っています。

